

## 議 事 概 要

委員会名称	令和6年度 第1回 伊勢市高齢者虐待防止対策委員会
開催日時	令和6年7月26日(金) 13:30~15:30
開催場所	福祉総合支援センターよりそい 会議室1
出席委員	鵜沼委員、山川委員、溝口委員、曾野委員、西岡委員、 小林委員、大西委員、嶋垣委員、加藤委員、伊藤委員 計10名
出席事務局職員	福祉総合支援センター:(センター参事)堀川、(センター副参事)田代、 (総合相談係長)中川、(総合相談係)橋村、高橋、中尾 伊勢市内地域包括支援センター(東、五十鈴、北、中部、南、西) ※計16名
議題及び協議概要	<p>1. 開会挨拶</p> <p>2. 令和5年度報告について</p> <p>高齢者虐待防止に係る事業実績「資料1」、高齢者虐待の対応について「資料2」、実績および対応、課題について資料に基づき報告。</p> <p>委員：養介護施設等従事者による虐待通報はどのような内容であったか。</p> <p>事務局：施設的环境が合わない、家族の希望に添わなかった、高齢者の権利を侵害したなどと言う訴えがあった。</p> <p>委員長：通報者の安全は守られているのか。</p> <p>事務局：守秘義務を順守し通報者の安全確保に努めている。通報者・通報内容等について漏洩のないように努めているが、具体的な調査段階で、通報内容等が漏れないようさらに意識している。</p> <p>委員：高齢者虐待等に関する対応状況の中で、養護者による虐待等に関する対策状況に関する相談・通報について地区別に分かれている。通報が増えるように、地区別の人口に対する通報割合についても数値化して欲しい。</p> <p>事務局：虐待通報・相談が多いと言うことは、その地域での見守りの目、早期発見の意識が高いと認識している。高齢者虐待に対する意識が高くなることで、虐待のない地域づくりへも繋がると考えているため様々な角度からデータを出せるように努める。</p> <p>⇒議案については承認</p>

3. 令和6年高齢者虐待防止対策の取り組みについて

今年度の取り組み及び伊勢市高齢者虐待対応マニュアルについて、「資料3」および伊勢市高齢者虐待対応マニュアルの資料に基づき報告。また、高齢者虐待対応の現状・近年の傾向、課題について各地域包括支援センターから口頭報告を行った。

委員：マニュアルは、昨年度と大きく改訂したところはあるか。

事務局：今年度はない。

委員長：「資料3」の令和6年度の取り組みの6項目のうち、「3.困難事例への対応」における取り組みに今回分析した内容を反映してほしい。

事務局：虐待ケースの課題は複雑・複合な課題になっている。そのような課題に対して、包括が行っている地域ケア会議や市が行っている重層的支援体制整備事業を活用し、虐待の重症化・未然防止についてさらに力を入れて取り組んでいきたい。

委員：養護者による高齢者虐待の経年推移だが、令和4年以降、高齢者の虐待相談が減っている。これについて分析できているか。

事務局：令和2年、3年度の相談件数が多かった要因の一つとして、新型コロナウイルスによる自粛生活が影響していると思われる。

⇒議案については承認

4.各包括における虐待対応の状況・課題について

(掲載省略)

5. 高齢者虐待対応事例の実際について 「資料4, 4-1」

2事例を資料に基づき報告。

(掲載省略)

以上